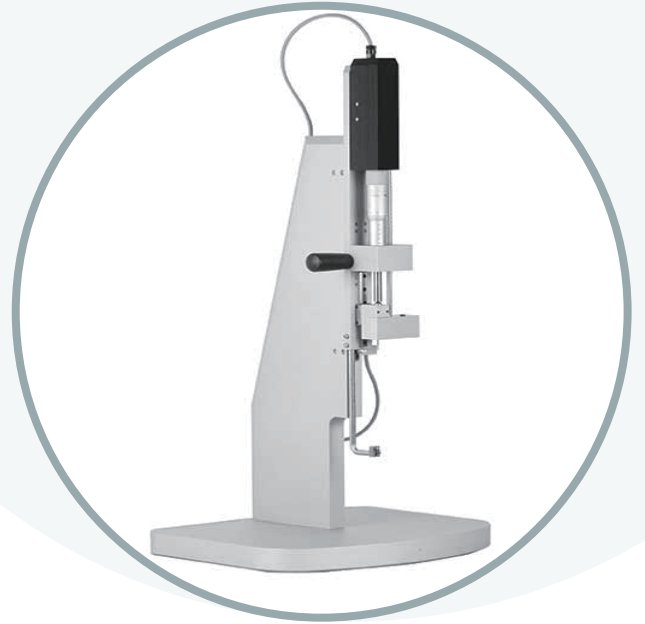


- シンプルで使いやすいシングルチャンネルシステムコンプライアンスや疲労などの生体機能学研究が素早く、同時に測定できます
- クランプ方法がピンタイプとクランプタイプがあるため、管状組織や切片組織に対応します
- データ収録や引張りのプログラムが可能なソフトウェアが付属
- 大きなレンジと好感度なフォーストランスジューサを装備



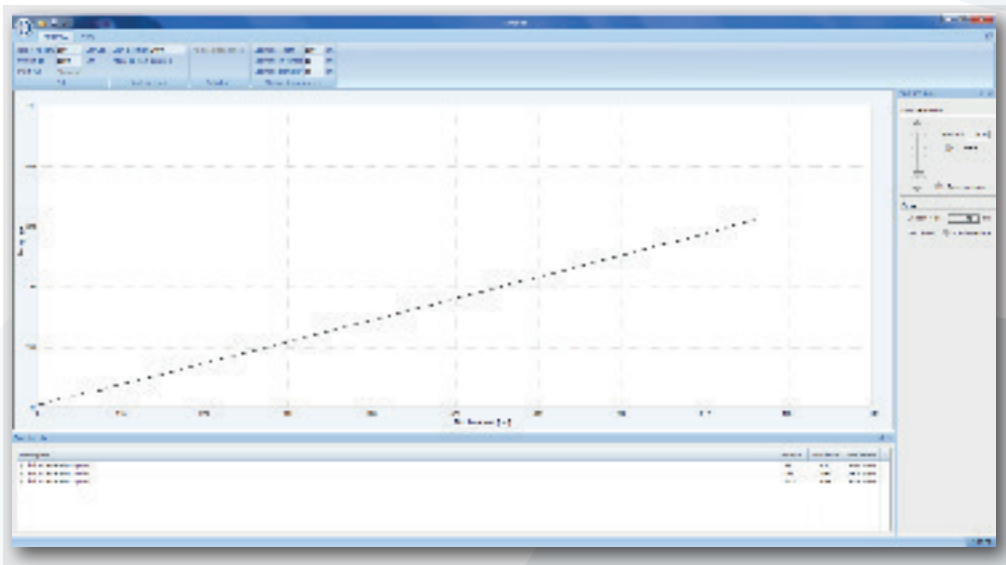
ティッシュプラー 560TPは、組織の抗張力を素早く・簡単に測定できる張力計です。長さや張力との関係をリアルタイムでプロットするMyoPULLソフトウェアで簡単にコンプライアンス（進展性）と疲労のような特性を評価します。

各ユニットは実験に必要なコンポーネントを含んだシングルチャンネルの機器です。システムはデスクトップPCやノートPCにUSBに接続し、データを簡単かつ素早く収録します。組織の引っ張りの制御はすべてソフトウェアで行われ、データを収録しながら、長さや張力カーブのプロットをリアルタイムに観察できます。

組織の伸張強度の測定・特性などの生体機能学研究に最適です。コントロール、データ収録機能をもったソフトウェアがシステムをパワフルかつ経済的なツールとしています。機能ミオグラフデータに加えて、心血管・骨格筋研究分野への応用も可能です。

仕様

血管サイズ/組織の長さ:	>500 μm - 20 mm
フォースレンジ:	0 - 2N (0 - 2000 mN または \sim 204 g)
Tare range:	0 - 1N (0 - 1000 mN または \sim 104 g)
フォース分解能:	1 mN (\sim 0.1 g)
変位レンジ:	0 - 50 mm (5 cm または 50,000 μm)
変位分解能:	1 μm
最小変位スピード	1 $\mu\text{m}/\text{sec}$.
最大変位スピード:	150 $\mu\text{m}/\text{second}$ (\sim 9 mm/minute)
重量キャリブレーション:	半自動 (ソフトウェアによる)
データ通信:	USB (2.0)
使用電圧:	100 ~ 240 VAC (auto) 50/60 Hz (外部電源による)
データ収録ソフト:	MyoPULL software
必要システム:	Windows 7 以降(32- または 64-bit)



MyoPULLソフトウェア

